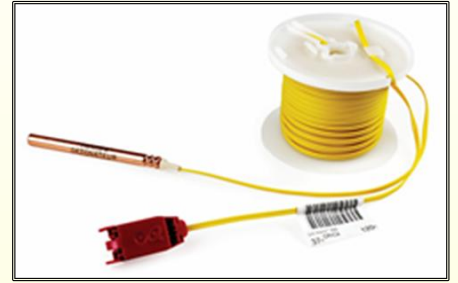


電子雷管 uni tronicTM 600 (ユニ トロニック 600) は明かり発破 (鉱山、砕石など) に最適化された電子発破システムです。

1孔1段の多段発破が可能で高い秒時精度、斉発性により**発破による振動、騒音が低減でき、周波数制御による揺れの低減、破碎粒度の改善**も可能になります。

【導入により期待できる効果】

- ・ 周辺環境対策: 振動、騒音の低減
- ・ 発破規模拡大による掘削作業の効率化
- ・ 破碎粒度の細粒化による2次コストの低減
- ・ 孔底起爆が可能となり根切れ効果の向上



特長

- ◆ 現場で柔軟に遅延秒時を設定、変更が可能
- ◆ 最大800段、秒時設定範囲0~10秒 (10,000 ms)
- ◆ 1 ms刻みで設定可能
- ◆ ICによる正確な起爆秒時・・・精度: 0.03%
- ◆ 雷管在庫は1種類のみで良い ⇒ 在庫管理の簡素化
- ◆ 雷管の脚線材質が鉄+銅被覆であるため残存する脚線を磁力により回収可能
- ◆ 専用の発破器でなければ起爆できないため、保安面において有利
- ◆ リモート (遠隔) 発破も可能

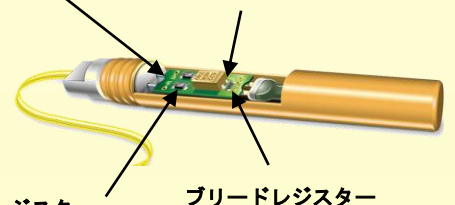
高い安全機構

電子雷管 uni tronicTM 600は、4つの安全機構を内蔵しています。

- ・ スパークギャップ: 静電気を除去
- ・ インプットレジスター: 漏洩・迷走・誘導電流を除去
- ・ 集積回路: 発破器からの指令のみコンデンサーに充電
- ・ ブリッドレジスター: 交信中断時の雷管への追加充電を中止し、自動放電

スパークギャップ
(静電気の除去)

集積回路
(発破器とのコミュニケーション、
コンデンサーのエネルギー管理)



インプットレジスター
(漏洩・迷走・誘導電流除去)

ブリッドレジスター
(充電されたコンデンサーの
エネルギーを徐々に消費)

優れた取扱性

- ・ 専用のハーネスワイヤーにワンタッチでクリップ結線できます。
- ・ 専用のハーネスワイヤー (結線箇所のみが必要) は、通常の発破母線に接続して使用することができます。
- ・ 雷管の固有IDデータは、バーコードタグをスキャナーにより簡単に読み取りできます。
- ・ 強度の高い脚線を使用しているため、断線、リークのリスクを低減できます。
- ・ テスターにより接続状況だけでなく、雷管1つ1つの状態を調べることができます。
- ・ スキャナーで作成した雷管の固有IDと起爆秒時の発破プログラムを発破器へデータ移行する際にはBluetoothにより簡単に無線送信できます。
- ・ 雷管との双方向通信により不良箇所の特定が可能であり、起爆直前まで結線状態をチェックできます。

発破システム

電子雷管 uni tronicTM 600は、以下に示す専用の発破アクセサリーと組み合わせて使用します。



専用発破器



スキャナー



ハーネスワイヤー
(特殊電線400 m巻)

施工の流れ



梱包

脚線長	個/箱	Net重量 (kg)	GROSS重量 (kg)	箱寸法 (cm)
6 m	40	2.4	6.1	42×31×21
15 m	32	4.8	8.6	42×31×21

電子雷管 uni tronicTM 600 使用上の注意事項

- ・火薬類取締法の電気雷管「半導体集積回路を組み込んだ電気雷管」に該当しますので、電気雷管に定められた法令の順守をお願いします。
- ・静電気、迷走電流、無線通信による起爆に対して高い安全性を備えています。しかしながら、強い衝撃、摩擦、または熱で起爆する可能性があります。
- ・専用機器でのみテスト、プログラム、発破が可能です。
専用機器以外での操作を行わないでください。
- ・使用温度範囲は-20℃～70℃です。
- ・製造後5年以内に使用してください。

免責事項

すべての権利は© 2023 Orica Group.に留保されています。文書に含まれるすべての情報は、情報提供のみを目的としており、予告なく変更されることがあります。本文書に記載されている情報を使用または信頼した結果として生じるいかなる責任も負わないことを明確にし、その責任を負いません。

製造元: Orica Limited.

販売元: 株式会社ジャペックス

〒105-0003 東京都港区西新橋1-11-5 TEL: 03-3506-9061

URL: <https://www.highjex.jp/> E-mail: japex-staff@highjex.jp